【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第２区分
【発行日】平成26年3月13日(2014.3.13)

【公表番号】特表2013-518427(P2013-518427A)
【公表日】平成25年5月20日(2013.5.20)
【年通号数】公開・登録公報2013-025
【出願番号】特願2012-550558(P2012-550558)
【国際特許分類】
Ｈ０１Ｌ　31/042　　(2014.01)
【ＦＩ】
Ｈ０１Ｌ　31/04　　Ｒ

【手続補正書】
【提出日】平成26年1月24日(2014.1.24)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
少なくともパネルの表面を洗浄するための自己洗浄式デバイスを含んでなる、ソーラーパネルなどのパネルであって、該洗浄デバイスが、電子手段によって発生したパルス状の静電ＤＣ場を印加するように設定された、少なくとも導電性コーティング（１，６）を含んでなる、上記パネル。
【請求項２】
少なくとも高透明非導電性樹脂（２）の層を含む、請求項１に記載のパネル。
【請求項３】
複合材料（４）から作られたバック・シートを含む、請求項１又は２に記載のパネル。
【請求項４】
熱放散のために金属から作られた、又は高剛性と軽量の裏打ちのために他の材料から作られた、ハニカム裏打ち（７）を含む、請求項１～３のいずれか１項に記載のパネル。
【請求項５】
高反射性の放物面又は半円筒型の鏡又は集光器（９）を含む、請求項１又は２に記載のパネル。
【請求項６】
ガラス表面を備えたサーマルソーラーパネルを含む、請求項１又は２に記載のパネル。
【請求項７】
風よけ、窓、又はファサード（１１）のために使用されるガラス板を含む、請求項１又は２に記載のパネル。
【請求項８】
洗浄デバイスをモニタリングし、運転するための検知器を含む、請求項１～７のいずれか１項に記載のパネル。
【請求項９】
検知器が、自動運転のための、光度、温度、湿度、及び他のものを含む、請求項８に記載のパネル。
【請求項１０】
断熱のための、非常に高真空下で気密に密閉された上部ガラス表面を備えたチャンバ（１２）を含み、ソーラー・セル（３）が最下層上に位置している、請求項１に記載のパネ

ル。
【請求項１１】
付加的な超音波を発生させるための付加的圧電素子（１３）を含む、請求項１～１０のいずれか１項に記載のパネル。
【請求項１２】
請求項１～１１のいずれか１項に記載の少なくとも１つのパネルを含んでなる装置。
【請求項１３】
パルス状の静電ＤＣ場を使用する洗浄デバイスを用いた、請求項１～１１のいずれか１項に記載のパネル又は請求項１２に記載の装置を洗浄するための方法。
【請求項１４】
湿気と混ざった砂とチリを除去するための表面上に超音波を作り出す圧電素子を用いた、請求項１～１１のいずれか１項に記載のパネル又は請求項１２に記載の装置の付加的な洗浄をするための方法。